

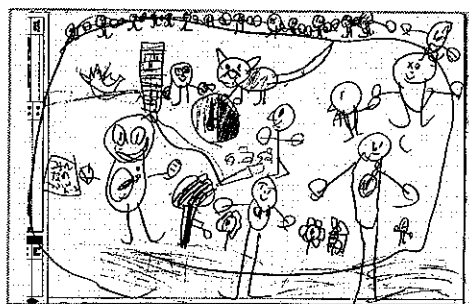
ニューヨーク補習授業校

Ⅰ校夏休み特集号

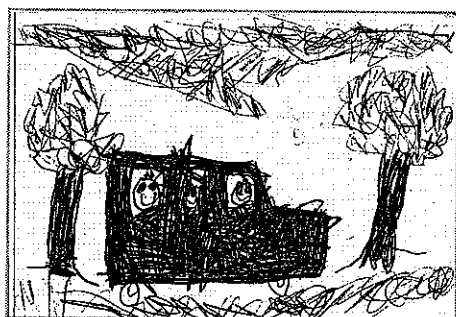
2009年 9月19日発行

914-636-3770

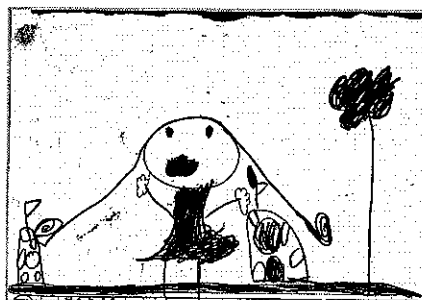
平成二十一(二〇〇九)年夏。雨が多く、気温もあまり高くない日が続きました。この夏休み特集号には、この夏に思いきり活動したⅠ校の子どものたちの熱い思いと貴重な体験がたくさんつづられています。この夏一番の思い出、楽しかったこと、印象深かったこと、自分がんばることでさらに成長できたことなどなど。どうぞご家族皆様さんでお読みになつて下さい。そして、夏を思い出しながら家族団らんの話題にしていただければ幸いです。



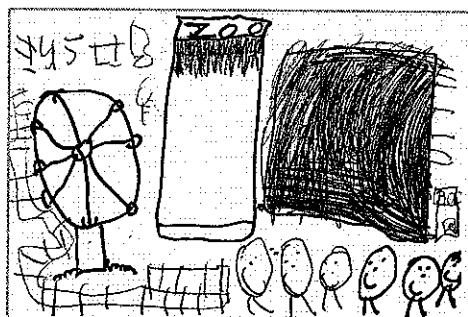
年中Ⅰ組 びちゅん ゆうじん
「みんなのたのしいあーす」



年中Ⅰ組 まさおか りお
「かぞくりよう」



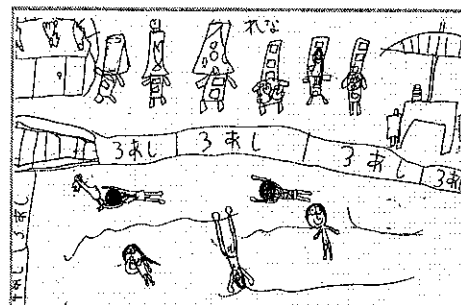
年中Ⅰ組 ひらの えりな
「うみであそんでいるわたし」



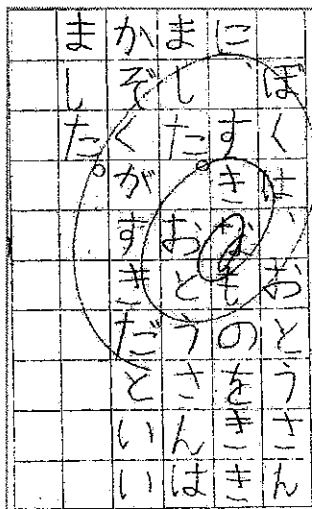
年長2組 ないとう きゅうせい



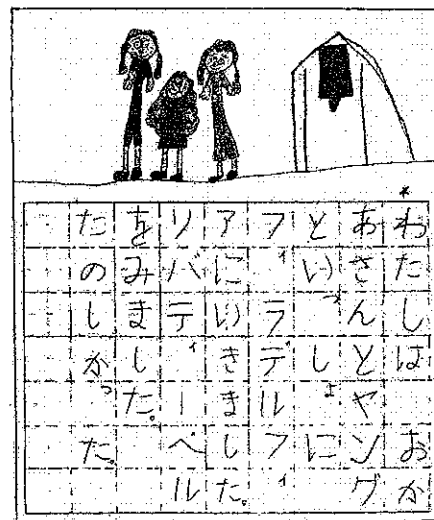
年長2組 みずの じゅびあ



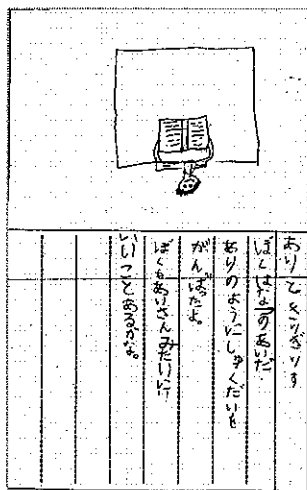
年長2組 たかぎ れな



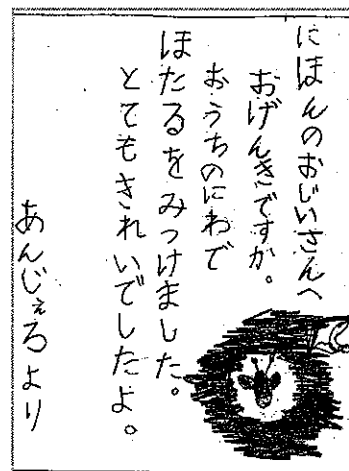
一年一組 きた ゆうく



一年一組 おの あぎれ はな



一年二組 ひらの ましゅう



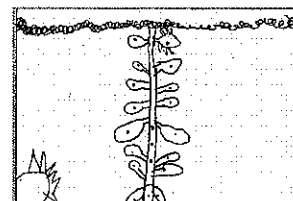
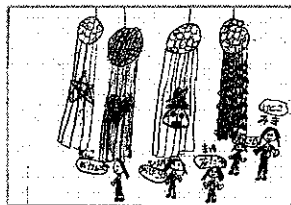
一年二組 さくりばんて あんじえろ



「ゆうえんち」

初等部二年二組 本間 勤太郎
ぼくは、セントラルパークのよう
ちえんにいきました。ぼくがいちば
んすきなりのものは、ボートにつ
てぐるぐるまわってみずをかけら
れます。ぼくのふくがぬれちゃいま
した。ぼくはすごくたのしかったです。

わたしは、せんだいの七夕まつりを見に行きまし
た。
千八百ごうらの七夕のかざ
りがあつたと思います。それは、
いろいろな形の色があつてとて
もきれいでした。
わたしの一ばんすきなかざり
はだてまさむねのかざりです。
顔がかわいいです。
七夕のかざりの下を下りながら、いっばい見て歩いて
ちよとつかれたけどかえりによるごはんでぎゅうたん
を食べたらおいしかったです。



「かんさつにつき」

初等部二年一組 遠藤 オスカ
トマトのなえは、ぐんぐん大
きくなっています。はっぱは、下の
ほうが黄みどり色で、下のほう
がこいみどり色です。三十セン
チです。くきの下のほうに、小さ
なくろい虫がいます。この虫は、
とても小さいので、くきにてんて
んのもようがついたみたいに見え
ます。

初等部二年一組 我妻 美杏

「モホークマウンテン」

初等部二年二組 コスビアル ナタリー



わたしは、モホークマウンテンに行きました。おしろのようなホテルとみずうみがありました。スカイトップタワーに山のぼりしました。けしきがとてもきれいでした。たのしかったです。

「しょうゆ工場」

初等部三年一組 松井 ニコラ

わたしの日本のおばあさんの家の近くには、キッコーマンのしょうゆ工場があります。そして、わたしは、そのしょうゆ工場の見学に行つて来ました。

さい初、映画を見ました。

そこで、わたしは、大豆と小麦とお塩でしょうゆができるのを初めて知りました。

むした大豆と小麦をませて、あたためます。そうするとあたためてふくらんでそれから、しばらくそのままにして、ふくらんできたら、食塩水を入れて、おしょうゆになります。わたしは、もつとかんたんに、おしょうゆができるのだと思つていたのでびっくりしました。映画を見てから、工場の中を見ました。

最後に、おせんべいを自分でやいておしょうゆをつけ食べたり、おしょうゆのソフトクリームを食べました。すごくおいしかったです。

とても楽しい一日でした。

「夏休みの思い出」

初等部三年一組 平形 将都

二〇〇九年夏、ばくのお父さんのお兄さんの家で行きとこあそびました。三月に生まれた妹をつれて行きました。会ったのはおとしの夏休み来です。おじさんは「おほー。でかくなつたなー」うちの子もでかくな

っているぞー」と言いました。ばくのいとこたちは小二のりようたくん、小六のなおくんと中三のゆかちゃんです。四人でスイカわりをしたけれどだれもわれなかつたので、ばくが、目かくしなしで真つ二つにわりました。そのあとタネとばしをしました。なおくさんが新記ろくをつくりました。三メートル以上はとんだと思ひます。スイカはとてもあまかつたです。ごちそうのバーベキューもとてもおいしかったです。お父さんとひろしおじさんは会話しながら楽しそうにお酒をたくさん飲んでいました。ボードゲームも楽しかつたけど、さいごの花火はとくに楽しかつたです。なぜならニューヨークではきんしされているからです。また来年も行きたいと思ひました。

「ぼくの魚たち」

初等部三年二組 マッケイ コディ



ねつたい魚をかうことにしました。えびとたにしもです。とてもうれいす。

ぼくがえさをあげます。すると、みんなすぐに食べてしまひます。ぼくの新しい友だち。

「ローズハウス」

初等部三年二組 ロザスコ 平玲奈

きょうは、ローズハウスにお母さんとお友だちでいきました。でんしゃにのつてフラッシングえきでおりました。ローズハウスにはいろんなしゆるいの茶がありました。わたしとウィリアムはフルツティーをたのみました。茶の中にはりんごがはいつていました。あまいあじがしました。またいきたいです。



「ミス・ミル」

初等部四年一組 ウィリアムス ジェイド

今日、わたしは、アメリカの学校の校長先生ミス・ミルに、日本で会いました。先生は、「ホテルニューオータニに宿はくして、私達を先生の部屋によんでくださいました。部屋は三十二階にあつてとてもながめがよかつたです。実はホテルにつく前、お母さんから「ミス・ミルにお部屋を見たいなんていわないのよ。」と言われました。先生にさそつていただいた時は、とてもうれしがつたです。このけしきを見て先生はきうとこれを見せてくれたかつたんだなと思ひました。そこで東京のどがすきとか、何をたしみにしているかなどをしばらく話していると、先生がいっしょにニューヨークから招たいされて来ている教育いん会のグループの方達との夕食会の時間になつてしまひました。先生はまた私達を食事にさそつてくれました。私達は「すし」を食べに行きました。なんだかそこにミス・ミルというのがとてもふしぎな気がしました。



「ぼくのつたます」

初等部四年一組 大島 康

今年の夏、家族の中でぼくだけ魚をつることが出来ました。ますという魚です。モンタナ州のおばあちゃんの山小屋へ行つたときつりました。

一日目は、お父さんとお母さんとぼくの三人で山小屋のうらのベアクリークという川に下りて行きました。水はとてもつめたかつたです。流れが静かなところを見つけて、フライフィッシングのぎじばりを投げられます。何回もやつてみました。

二日目もいろいろな場所をたのしめたけれど、何もつれませんでした。

三日目にお父さんと三人で行つたとき、川の上流の大きくて深いプールに行きました。お父さんがぎじ

ばりを投げたら、小さいですが顔を出しました。ぼくが次につり糸を投げ入れたら、ちよとして糸をぐいと引っぱられました。ぼくはどきどきしました。つりざおをぐんぐんと上にあげ、また、リールをどんどんまいて、ますを川岸につり上げました。十二センチぐらいの大きさでした。これはぼくが自分でつかまえたはじめてのますでした。

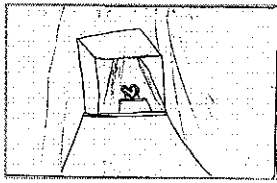
山小屋に帰ってみんなに見せました。お父さんにますのさばき方も習いました。それからお母さんとますをくしぎしにしてキャンファイヤーでしおやかにしました。とてもおいしかったです。お母さんにも一口あげました。

「ワシントン デイシー」

初等部五年一組 小幡 明句

ラガーディア空港からワシントンデイシーに飛行機で行きました。そのあとホロコーストメモリアル博物館に行きました。たくさんさんのホロコーストの写真があってとてもこわかったと思いました。一番すごい展示はホロコーストの電車でした。この電車ではいい人も運んでナツシーのキャンプに行きました。私は日本の電車のラッシュアワーぐらい人がいるかと思いました。

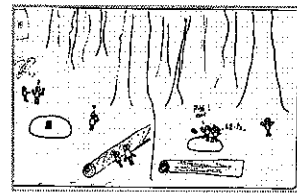
次の日、スミソニアンスペース博物館に行きました。月からとった石にさわりました。ずっと前の飛行機の中にも入る琴ができ、すごかったです。



その後、スミソニアン博物館にも行きました。そこでホープダイヤモンドと言う三十二カロットのダイヤモンドを見ました。青くてハートの形でとてもきれいでした。また行きたいです。

「かんけり遊び」

初等部五年一組 玉本 英聖

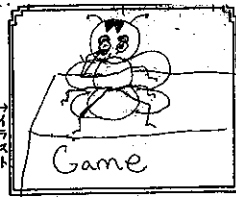


今日は、森の中でかんけりで遊びました。かんけりはかくれんぼに似ているけれど、円があつてその中に入っているのはカンです。おにが他の人を見つけて、かんをけつたらアウトです。でも、自分がおにがカンをける前にけつたらセーフなのです。かくれるのは上手だったけど、走るのはいまうけないからいつもアウトになってしまいました。でも、一回いい場所にかくれて、五分ぐらいまでもまだ見つからなかったけれど、そのあとおにがかくれていた場所に来て、そのしゅんかんに思いっきり走り走りました。けれど、おにの方が速かつたのでアウトになってしまいました。

「小さな虫」を読んで

初等部六年一組 篠原 照代

この話は、けちんぼの兄のお話です。弟に貸してあげないゲームをタンスの上に隠しました。自分がいない時に弟があつたゲーム機をわつたらどうしよう。弟に貸してあげたくない気持ちでした。すると貸したくない貸したくないと思ひながら鼻から虫がでてきて羽音たてながら家まで飛んでいきました。



虫がゲーム機を見まもっていました。ゲーム機を見つけた小さな虫がゲーム機の上のつていて兄にそっくりな顔をしてあかんべーをしていました。弟はびっくりして兄に虫を見せたかったので、くろにいておきました。せつかくゲームを見つけたのに遊べなくて残念でした。虫がくろに入られると、公園にいた兄は息ができなくなつて胸をおさえてしゃがみこみました。家に帰って、弟が虫をくろから出すと、兄が大きな息をして虫が鼻

に入りました。

けつきよくゲームを貸してもらえなかった弟はかわいそうです。私はみんなで仲良く貸したり、わけたりしたいと思います。

「ドロボーだ」

初等部六年一組 坪 維生樹

僕が近所の友達の家泊まりに行った次の日の朝のことです。朝ごはんを食べていたら、僕の友達の家のガレージに誰かが入って、友達の自転車盗みました。僕はそのドロボーを追いかけてました。相手は二、三十代のアジア系の男の人でした。そいつは僕の方を見て、悪い言葉言つて逃げていきました。途中まで追いかけてましたが、凶器のようなものを持っているのが見えたとし、友達のおじいちゃんに「危ないからやめろ。」といわれて、追いかけるのをあきらめました。

僕は、警察に通報しました。ドロボーが自転車を盗んでから一時間程たっていました。友達は警察にくわしく説明しました。

三十分後、警察が来て自転車が見つかったので、見つからなかったことが、すぐに分かりました。警察は、「ごめんね。パブリックプールまで行つたんだけど、その自転車は見つからなかった。」と言いました。

僕の友達「はあ」とため息をつきました。僕と友達は「ん」とうなづいて、「その事はいつたん忘れて、今ちょっとだけ楽しいことをしよう。」と僕は言いました。

そして、僕はサッカーとかバスケットボールとかドッチボールをみんなでやりました。僕はやっぱり遊んで知らないうちに夜の八時になりました。僕は九時間も外で遊んでいたことになります。

僕は、汗びしょで家に帰りました。でも、帰ったらお母さんに「おそーい」とおこられました。